



### 伊藤 香織

少し時期が過ぎてしまいましたが、新年はいかがお過ごしになりましたか？私にとっては、いろいろな意味でも特別なものとなりました。

私はホストファミリーと共にいこの家に行ってきました。年明けはいこの家で過ごすのが恒例だと聞きました。新年の行事を楽しみにしながら行くと、最初に目に飛び込んできたのが、年越しプランボードです。交換留学生が来るというので、他の国の年越し

文化を体験しようと計画していただきました。

年越しプランは夕食からスタートです。出される料理に意味があり、他国の文化に触れ合うというものでした。まずパンです。アイルランドの文化からで、壁にパンを投げつけることで悪い妖精を追い払うことができるそうです。

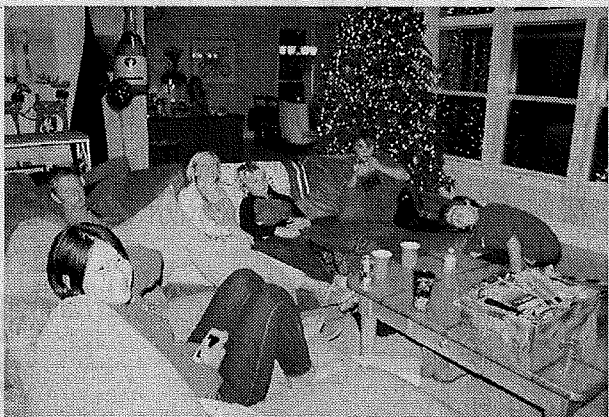
次は煮豆です。スプーン1杯分を食べることでその年が豊かな年になる

よつです。メインディッシュは…なんと年越しそば！日本からの留学生が来るということで、サ

プライズとして作ってくださいました。私のため

に作ってくださいました。久々の日本料理が食べられたこと、うれしさと感謝の気持ちでいっぱいでした。

## 他国の文化に触れる



ホストブラザーたちと年末年始を過ごす筆者(手前)

や、年明けと同時にアメリカに飛び込むための準備でした(ドイツの文化からだそうです)。体験してみようと思いましたが、あまりの寒さに断念しました。

断った際にホストファミリーが、私が楽しみにないからだと思ったらしく何度も声をかけられました。ですが、やりたくないことははっきりと断ってOKです。これは普段から言えることで、はっきり理由を伝え、やりたくないこと・したいことこの区別をつけるのは大切です。年明けはカウントダウンをして迎え、夜遅くまでにぎやかに過ごしました。

最後に、この留学生生活も折り返し点を通過しました。半年は本当にあっという間でした。残りの期間はもっと短く感じることだと思えます。自分らしく悔いのないよう残りの留学生生活を過ごしていきたいです。

# そばで年越し

(湯梨浜町出身、アメリカ留学中)(月1回掲載)